

気候変動影響への適応に向けた 企業・自治体の取組に関するセミナー (沖縄会場)

日時：平成30年12月21日(金)10:00~12:00

場所：沖縄県庁4階 講堂

(那覇市泉崎1-2-2)

定員：100名(無料)

申込先：下記URL申し込みフォームから申し込みください。

<http://u0u0.net/NBpr> ※googleフォームを利用しています

問合せ先：一般財団法人九州環境管理協会 環境計画課 保田

E-Mail: yasuda@keea.or.jp TEL: 092-662-0448



みなさんは「気候変動影響への適応」や「適応策」という言葉を聞いたことがありますか？
気候変動の影響は、私たちのくらしの様々なところに既に現れています。気温上昇による農作物への影響や、過去の観測を上回るような短時間強雨、台風の大型化などによる自然災害、熱中症搬送者数の増加といった健康への影響などなど。

これまで広く知られてきた「緩和策」と呼ばれる、温室効果ガスの排出量を減らす努力などに加えて、これからの時代は、すでに起こりつつある気候変動の影響を回避・軽減する「適応策」を実施していくことが重要となってきています。


政府は平成30年12月1日に施行された「気候変動適応法」に基づく取組を進めており、その一環として、気候変動の影響を受けるであろう、自治体や企業のみなさんに取組を進めて頂くために、本セミナーを開催するものです。

プログラム

10:00	開会・趣旨説明
10:05	「気候変動への適応と民間事業者及び自治体の取組について」 40分 ※政府の気候変動適応計画、民間事業者及び自治体に取り組むべき適応策について 琉球大学工学部 教授 堤 純一郎氏
10:35	「事業者及び自治体の適応策に役立つツールについて」 15分 ※気候変動適応情報プラットフォーム(A-PLAT)、地域適応計画マニュアル他 一般財団法人九州環境管理協会
10:55	「沖縄における気候変化と将来予測」 25分 ※沖縄における過去の気候変化と将来の気候変化予測について 沖縄气象台 気候変動・海洋情報調整官 林 和彦氏
11:20	「沖縄県内企業の適応策事例～宮古空港ターミナル株式会社の取組について～」 15分 環境省 那覇自然環境事務所 石川 泉氏
11:40	意見交換・質疑応答 20分
12:00	閉会

主催：九州地方環境事務所

共催：沖縄県

 環境省